

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【公表番号】特表 2020-503985 (P2020-503985A)
 【公表日】令和 2 年 2 月 6 日 (2020.2.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-005
 【出願番号】特願 2019-539994 (P2019-539994)
 【国際特許分類】

A 6 1 M 16/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/00 3 4 3

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 7 月 8 日 (2020.7.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 8】

それゆえ、外部制御機構を備え、じゃばらの各動作によって放出される空気のを最大量を制限し、現在の技術よりも正確で再現性のある空気量を送達する救急蘇生装置を有することが望ましい。さらに、放出容積を（ミリリットルで測定される）特定の容積レベルに設定できる救急蘇生装置を有することが望ましい。また、上記米国特許の設計では利用可能な設定が 3 つのみであることに比べ、多数の容積を設定できる救急蘇生装置を有することが望ましく、これにより、上記米国特許の設計によって提供される設定の間の設定および当該設定を超える設定に存在する個人の様々なサイズに合わせて計算された望ましい空気放出量に調整できる。それに加え、じゃばらの上部プレートが、蘇生装置によって放出される選択空気量に対応する空気量を超えて開口することを阻止する量調整フランジを備える救急蘇生装置を有することが望ましく、これにより、肺の過膨張を防ぐ安全な機構が提供される。

この出願の発明に関連する先行技術文献情報としては、以下のものがある（国際出願日以降国際段階で引用された文献及び他国に国内移行した際に引用された文献を含む）。

（先行技術文献）

（特許文献）

（特許文献 1） 米国特許出願公開第 2 0 1 4 / 0 3 1 8 5 4 4 号明細書

（特許文献 2） 米国特許第 3 , 8 9 0 , 9 6 7 号明細書

（特許文献 3） 米国特許第 4 , 1 7 6 , 6 6 3 号明細書

（特許文献 4） 米国特許第 5 , 3 4 5 , 9 2 9 号明細書

（特許文献 5） 米国特許第 7 , 1 2 1 , 2 7 9 号明細書